

食品安全関係情報(9月19日 ～10月3日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

9月19日 ～10月3日 (前回8月30日 ～9月18日)		国際機関 WHO・FAO等 (5/3件)	北米 米国 (7/12件)	カナダ (0/3件)	欧州 EU、EFSA (20/23件)	各国 (19/29件)	大洋州 FSANZ等 (3/4件)	アジア 中国 (12/15件)	各国 (3/14件)	中南米等 各国 (0/0件)	その他 報道、論文等も含む (27/33件)
化学物質	化学物質・汚染物質 (5件)	0	0	0	1	0	0	1	1	0	2
	食品添加物 (6)	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2
	農薬 (10)	0	2	0	3	3	0	1	1	0	0
	動物用医薬品 (3)	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0
	器具・容器包装 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (5)	1	0	0	3	0	0	0	0	0	1
	計 (29/50件)	1	3	0	10	5	0	3	2	0	5
微生物・プリオン・自然毒	細菌 (9件)	0	2	0	2	3	0	1	0	0	1
	ウイルス (4)	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1
	原虫・寄生虫 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン (2)	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	植物性自然毒 (4)	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1
	カビ毒(マイコトキシン) (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	動物性自然毒 (1)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
新食品等	その他 (4)	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	計 (25/32件)	4	2	0	2	10	1	2	0	0	4
	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (2)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	健康食品 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	アレルギー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肥料・飼料等	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	計 (4/3件)	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
	肥料 (1件)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	飼料 (3)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	計 (4件)	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0
	表示 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射性物質 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	栄養 (2)	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	その他 (14)	0	1	0	4	1	2	4	1	0	1
	論文情報 (16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	計 (33/50件)	0	1	0	4	3	2	5	1	0	17
海外の食中毒	細菌 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (1)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(9月19日～10月3日収集分 96件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・世界保健機関(WHO)、「欧州食品栄養アクションプラン 2015-2020」を発表
- ・欧州委員会(EC)健康・消費者保護総局(DG SANCO)、欧州委員会が内分泌かく乱物質の判断基準に関しオンラインで意見募集を始めた旨公表
- ・論文紹介:「カリフォルニア州の住居環境レベルのポリ臭化ジフェニルエーテル量及び小児急性リンパ性白血病」

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・国際連合食糧農業機関(FAO)、東南アジアにおける鳥インフルエンザウイルス新興株への懸念が増加している旨を公表
- ・米国食品医薬品庁(FDA)、食品中の病原生物を検出する新技術を募集
- ・欧州食品安全機関(EFSA)
 - ・「非動物由来食品における病原体によるリスクに関する科学的意見書 Part2: メロンにおけるサルモネラ属菌」を公表
 - ・「非動物由来食品における病原体によるリスクに関する科学的意見書 Part2: トマトにおけるサルモネラ属菌及びノロウイルス」を公表
- ・Eurosurveillance:「1999～2011年の606症例に注目した1984～2011年のフランスにおける妊娠関連リステリア症」
- ・スペイン消費食品安全栄養庁(AECOSAN)、妊婦の特定の食品の摂取に関連する微生物学的リスクに関するAECOSAN科学委員会の報告書を公表
- ・香港食物環境衛生署食物安全センター、「品質保持期間が長い容器包装入り冷蔵食品の微生物的品質」に関するリスク評価研究結果を公表

【その他】

- ・米国食品医薬品庁(FDA)、食品安全強化法(FSMA)関連規則案の変更を提唱
- ・米国農務省動植物検疫局(APHIS)、未認可遺伝子組換え(GE)コムギの露見事案について調査経緯を発表